昭和廿一年六月一日　第三種郵便物認可

いわき民報

發行所　いわき民報社
平市田町一番地（電話三八五番）
編輯兼發行人　印刷人　千葉克己
日刊　但月曜日を除く
定價一ヶ月　五円　一部二十錢

29日――4日
淑女と拳骨
漫畫・ポパイの四ツ子
聚樂館

反日農派を結集
郡農民聯合會結成へ
きのふ丸トモで準備大會を

草野村農組問題を繞り日農石城協議會長日野利春氏の態度に憤激、折笠藤雄氏を中心に反協議會農組を始め其他一切の農民組織農民運動家及び技術家を包含して結成せんとする、石城郡農民聯合會組織準備會は、二十四日平市丸トモホールに開催、折笠氏を議長に、入遠野村櫛田彦之進氏を副議長に田人村緑川重次郎氏を書記長として會の組織その他を協議、結成準備委員を左の如く決定、この委員を以つて直に執行機關として各町村に組織を擴大、早急に盛大な聯合會結成大會を擧行することゝし次の如き宣言も決議した

鹿島村八代義定、草野村渡邊松李、泉村國井彦一、磐崎村吉田直久、内郷町草野春一、田人村緑川良重、入遠野村櫛田彦之進、上遠野村生田目左一、植田町[illegible]喜清、高久村鈴木重郎、川前村根本一、渡邊村水野直記、山田村川原吹義夫、豊間町鈴木久隆、三阪村永久保俊策、小名濱町白戸櫛、小川村田久兼春

宣言

吾々は郡下に於ける耕作農民の組織を糾合して聯合會を結成し日農石城協議會の打倒に邁進するものである。農民戰線に於ける彼等の非農民性と官僚的指導及一黨獨裁的支配は農民大衆の階級的團結を破殺するもので正しき農村建設を阻害するものである今や土地解放を通じて農業生産に於ける革命的建設を計り飛躍的増産に進まなければならぬ時耕作農民の團結と自主性は特に重要であつて日農派の宗派組織、分裂的指導の如きは農民戰線に於ける裏切りと言はねばならぬ、吾々はこゝに郡下に於ける農民戰線の統一を計り郡市に於ける勤勞組織、協同組織と結合し日本農村の新生及日本民族更生の基幹たらんとするものである郡下の農民大衆諸君！農民の意志と組織を以て參加せよ！

民主人民聯と共同戰線へ
代表を加盟させ

郡農民聯の組織は正副委員長、常任委員及び委員とし書記局も設け且つ政治、協同、調査、技術、組織、敎育、青年の七部を置き又郡下を四區に分けて方部協議會も設置するが、役員その他はすべて大會で選任する、尚同會では結成後は他郡下にも組織を擴大強化、縣聯の結成にまで進む計劃でゐる、又石城民主人民聯盟へも代表を加盟させこの代表を聯盟の農民部長ならしめ極めて密接な連繋の下に共同戰線を張ることゝした

日農代表の除名を要求
郡の兩委員會へ

郡農民聯では大會に先立つて地方事務所並に農業會支部に對し農民施策に關しては、今後前もつて聯合會へ通告、協議するやう又郡食糧對策委員會及び郡土地委員會に對し日農協議會より參加せしめた委員は農民代表とは認め難いから之を除名、新に聯合會より推薦の代表を參加せしめることをも要求することを申合せた

電力スト中止
交渉決裂せば再び實施する

東北配電平營業所では十九日來電燈用電力並に主要工場用電力の罷業停電を實施してゐるが、二十四日にいたり會社側と當局の再交渉に入つたので二十五日からスト戰術を停止した、最悪の場合再びスト戰術を實施する

蠶業技術員會

農業會支部の蠶業技術員會は二十六日午前十時から同樓上に開催改良簇原料藁割當其の他の件につき協議した

郡の供米割當決定
但し十七ケ町村分のみ　殘余は廿六日迄に決る

石城地方事務所では本年度産米五萬七千石の割當に各町村の實情を調査、農民の要望も入れて對策を練つてゐるが、二十四日左記十七ケ町村の割當を決定、殘る泉村ほか十三ケ町村の割當も遲くも二十六日迄には決定することゝした（單位石）

内郷町一四二九、小川村一〇三〇、磐崎村二六七一、小名濱町三〇七六、鹿島村二九二九、澤渡三阪組合村九八六、永戸村五一一、田人村二〇六〇、川部村一〇六〇、山田村一二三二、渡邊村二四三九、高久村一五四六、飯野村二八三九、川前村一五五、赤井村一四七五、豊間一九九、江名町七六三

磐城農校　起工式を
敷地難で惱んでゐた縣立磐

城農學校も生徒達の汗の奉仕で整地を終り二十七日午前十時から起工式擧行の運びとなつた、本年度一期事業として六教室一棟農具庫事務室等を建設する豫定

小名濱高女も難色
縣下最初の水上警察實現か

小名濱町では志賀町長始め立花町議員數名が二十二日出縣高女校の縣移管、築港問題及び警部補派出所の本署昇格等について石原知事に陳情、二十四日歸來したが、その報告によると高女校移管は既に完備せる學校で運動中のものが十二校もあり、縣財政からみて現在では三、四校が漸くであるから、小名濱としては今後更らに一段の努力をせねば覺束なく、警部補派出所の本署昇格は、定員が決定してゐる外本署とするには四倉等の先進地もあり困難である、たゞ港灣關係から縣下唯一の水上警察を實現して定員の增加をみることは可能性が濃いので町としては高女校は一段と完備を急ぐと共に警察問題は水上警察の實現に方向をかへて努力することゝなつた

平保線區で青年部結成

國鐵平保線區青年部結成式は廿六日午前十時から市公會堂日本間で開いた

全工員の懇請に依り
日本アンプル再開に決す
勞資の完全な協力經營成る

經營難と一部工員の怠業から斷然工場閉鎖を宣言した平市五丁目日本アンプル東北工場では、その後全工員の熱烈な經營繼續懇請に藤田社長を始め幹部一同も動かされ、二十五日から心氣一轉再發足に決した、工場側ではこれに依り工員の勞組を健全に發足させ、勞資一體となつて赤字面を積極的に克服、今回の經驗を勞資共によき手本として新生の意氣で經營に當ることゝした、一方工員側も工場側の實情をよく了解、[illegible]迄工場の死活は自分達の死活であるとして、徒らに騷ぐことなく完全な協力の下に工場を發展せしめてゆくことを誓ひ、勞資の對立激化の下に雄々しく再起したので今後の發展が大きく期待されてゐる、尚全工場勞組はこの際結成すべく即日全工員大會を開いて組織した又さきの一時出勤停止六名の處分もこれで白紙にかへり六名も再生の意志に働くことゝなつた

風呂釜に觸れ

内郷町大字内郷無職植木キンさん（五三）は二十二日午後六時頃同町白水濱井場の常磐炭礦共同浴場で釜に觸れ火傷を負つたが間もなく死亡した

復活平馬市は
禰宜町で
期間は十一月の九、十の二日間

〝産馬石城〟の實現を目指す郡馬商組合の平馬市復活案は、二十八日の協議會で正式決定をみるが、開催日は來る十一月九、十の兩日場所は市内禰宜町廣場と内定した

前平警察署輸送主任
近藤警部補の瀆職
總數實に四萬六千圓に上る

瀆職容疑で去る十二日から福島署に留置、本田刑事課長の手で取調中だつた前平署輸送主任（郡山署公安主任）近藤吉藏警部補（三八）は二十三日福島地裁へ引繼れた、事件の内容は平署在勤中の本春四月から五月にかけて新車トラック配給の際、ダブルタイヤの完全な車にしてやるとて四倉造船所、江名漁業會及び平市正月町材木商鈴木正平から各七萬圓宛を準備金と稱して捲上げ自動車配給會社に十四萬四千圓の公價のみ支拂ひ殘る六万六千圓中二万圓を自動車會社平出張所長深川清（四二）と同出張所員に與へて四萬六千圓を自分で着服した外、江名漁業會及び四倉造船所から一萬圓に上る饗應をも受けてゐたものである

第三權現丸遭難か

久ノ濱町江之網四〇佐藤治平氏所有底曳漁船第三權現丸（船長佐藤留藏外九名乘組）は去る二十一日午前二時頃四倉港を出港鹿島灘に向つたらしく還らぬので遭難したのではないかと四倉署では同港水難救濟會と協力二十五日午前六時四倉港から僚船九隻を搜査のため出港させた

無免許質屋
濁酒の密造も發覺

内郷町大字宮字蘆婆山崎ハツ（五六）は二十一年六月二十八日から十月十日までの間無免許で質屋を開業二十數回に亘つて同町大字宮字蛭子瀧口勇ほか數名より脊廣ほか八十六点を擔保に一万二千八百余圓を貸付けたこと發覺檢擧されたが、六升余の濁酒を密造したことも發覺取調べを受けてゐる

待遇改善協議
常磐炭礦勞聯が

常磐炭礦勞組聯合會では二十五日午前十時から湯本勞組本部に準備委員會を開催、既報の各礦勞組の待遇改善問題につき種々協議するところあつた

市内學童對抗
軟式野球
廿六、七の兩日

平第一國民校同窓會主催市内學童軟式野球大會は二十六日平商平第二、第三校の三球場で、二十七日は平工、平商の兩球場で開催するが出場チームは左の十三チームである

六區、紺屋町、曲田、月見町十四區、三丁目、白銀、二十八區、田町、長橋、掻揚小路、城山、仲間町

判決一束

中三阪農安部一義（四六）は食糧管理法違反で、また内郷町採炭夫安藤敬一（四七）は銃砲火藥法違反で何れも懲役六ヶ月、内郷町綴自轉車修繕業北川長治（三八）は窃盜罪懲役一年を二十四日平區で判決云ひ渡された

平の防火デー
消火演習も實施

平市の防火デー二十五日は常備ポンプで大竹平署長以下警防團幹部及び署員が市内を巡視、市民の注意を喚起すると共に、午前十時四十分四丁目丸トモホール西北附近から發火風速十米、大火の處ありとの想定下に、消火演習をも實施その他要所〳〵に小演習をも行つた

いわき寸言

▼前輸送主任近藤警部補瀆職罪に問はる、情に於いては同情すべき點もあるか知れぬが現職警察官としては見逃せぬ惡である、これをよき例として警察官の自肅を切望する巷の聲は恐しもの

▼反日農派俄然眞正面より攻勢に出づ、何れが是か否かは問はず、たゞ何處までも農民のための農民組織であり、誤るところなきを期せ

▼今日から引揚同胞援護週間實施さる、同胞愛の缺如をみねばかゝる週間も不必要と知るべし

▼平署の防火宣傳、市内の要所〳〵で消火訓練をも實施眞劍を極む、資材難の折柄から火災こそ恐るべき敵、市民も協力、萬全を期すべし

診療所落成
平市田町驛前（高久病院跡）
高久醫院　電話五一三番
醫師　高久忠
醫師　高久孝
内科小兒科一般
往診隨時應需
◇見習看護婦並女中募集◇

示せ！同胞に援護の手

平市の週間中の行事の數々

〃示せ同胞に援護の手〃……と二十五日から一週間に亘り海外引揚者援護運動が展開されるが市でも援護に萬全を期すべく市常會に圖つて趣旨の徹底に乘り出した、週間中の行事を左の如く決定、回覽板を通じて呼びかけてゐる

▼二十五日…市公會堂日本間に常會を開き、具體的案を決定、趣旨の徹底に協力をもとめる

▼二十六日…午前九時から市公會堂二階會議室に民生委員の參集をもとめ援護その他について懇談する

▼二十七日…各區内會の常會を開き、引揚者に對しての越冬物資蒐集運動を展開する

▼二十八日…午前九時から市公會堂日本間に海外引揚者就職援護に關する指導會を開く

▼二十九日…市及び地方事務所が主催となり午後一時から市公會堂日本間に貴衆兩議員を圍む座談會開催

▼三十、三十一日…越冬物資蒐集運動の日、市民の赤誠に訴へて運動を展開する、來月三日まで市社會課にとりまとめられる

驛前の
いづみやは
どんな品をどんなに
安く賣つてゐるか
是非一度御覽下さい
電三四八番

新進音樂會を

文協が市出身の四氏を招き

磐城文協では來月二日午後六時から第三國民學校講堂に上野新人音樂鑑賞會を開催する、出演はいづれも上野の東京音樂學校出身の新進音樂家で郷土出身ピアニスト中野富貴子孃をはじめソプラノ加古三枝子、バリトン須賀靖和、ヴァイオリン渡邊文江の四氏で一般に公開する

學童用の帽子製作

引揚者對象に市の授産所が

同胞援護會支部では海外引揚同胞の生困者を對象に授産事業に乘り出した、ミシン三十臺を動員して學童用の帽子製作に日産二百四十着目指して指導に當ることゝしたが、講師に縣支部囑託南波教授を招いて二十四日講習を實施好成果を擧げてゐる

甘藷の供出

郡下の早堀り甘藷は割當二十一萬三千貫を遙るかに突破、二十日現在で百三十四%と云ふ數字を表はした

悲鳴あげた電氣製塩

九月の生産高は僅に四百三十噸

郡下七百余ケ所を超える自給製鹽所の九月中における成績は僅か四百三十噸程度で、三十余ケ所の電氣製鹽所は無送電のため開店休業、はやくも悲鳴を擧げてゐる

十六區青年會 道路清掃奉仕

市内第十六區青年會では結成以來文化面に体育面に極めて活潑な活動を開始してゐるが、今后毎週土曜日には會員總動員で區内の道路清掃を實施することゝし先づ十二日から開始、區民から感謝されてゐる

救濟用乾パン

市社會課では貧困者救濟用乾パンの追加分二百二十七キロ割當てられたので近く配給する前回に鑑みて今回は一人二袋平均位で多くの世帶にわたる樣計畫してゐる

悩みの種 共同便所

立小便のおふれは出たものゝ公衆便所が少いため効果は更にないので市當局もこれが對策に公衆便所の増設問題をとりあげたが、現在にいたるも解決の目鼻がつかず悩みの種となつてゐる

眼鏡
專門
各眼科醫指定
玉屋
平市二丁目
視力試驗設備が有ります
進む文化に守る視力

家賃統制協議會を

石城地方事務所では二十六日午后一時から第三國民學校で地代家賃統制令施行に基づく協議會を開いた

生活と文化

ねがひ

淺山うた

あなただけを頼りにして居りますのに今になつて古い傷跡をさぐる樣な事はしたくありません。私はあなたを信じて居ります。今ここで黑白をつける事は簡單ですが事を殊更に荒立ててまで最後の決を求めるのは私の氣持からいつて出來ぬ事です私は朗らかにはじやいだ後にきまつてたまらない淋しさに襲はれるのをどうにも仕樣ないのです。誰にでも純情の持合せはあるでせう。いつまでも純な氣持ちを失ひたくないと私は常々考へて居ります。今迄に人を裏切つた經驗のない私には人に裏切られる事がとつても苦しいのです。結局は愛情の問題です。世の中に千萬の金を積んでも買ひ得ないもの――人の心の奥深く『愛情』といふもののある事を思ひ出していただきたいのです。あなたのなされた事は私にはどうしても理解し得ずに後に殘る苦汁があるのです。あなたに良心と云ふものがあるかどうかを疑ひたいのです。少く共今日まで過してきた二人の間があんな小さな事柄の爲に氣まづい思ひをしなければならないといふことは私の胸だけでなくあなたも亦お苦しい事と思ひます。人としてこの道を守る事は困難事ではないと信じます。あなたに求むる事があなたに苦痛を與へる因であるとするならば私は總てをあきらめなければなればなりません。その決心で今夜は言はなくてもいゝ程内の事までも胸にわだかまつてゐた總てをお話したのです。私は今夜一夜を靜かに考へ續ける心算です。あなたもきつと考へて下さることと思ひます。最後の切札は私の許にありそしてその切札を出した時は私自身の敗北である事もよく承知して居ります。私は自らの敗れるのを知りつゝあなたに最後の苦言を申上げたのでした私の心からの聲に耳をかたむけていただきたいのです。

八重子の手紙

汐見緋紗子

いつの間にか、私はこの靜寂な森の中の湖に來てをりました。うつそうと茂げる雜木大木、底深く神秘の水を堪へるこの湖をじつと眺めてをりますと、わけもなく泣けて參ります。私は痛い傷にでもさわるやうな、切ない思ひで貴方のことを考へてをります。貴方が何氣なくもらして下さる御言葉も、ふと浮べて下さる微笑も、私の心の花瓣にまかれた香り高いバラの樣でしたのに、今は、もうそんな美しい事を考へる樣なゆとりさへなくなつてしまひました。こんな靜かな、こんな青い湖を見て居りますと、小さな愛情にもがき苦るしんでおるみじめな、私がたまらなく哀れに思われます。でも再び、貴方の事を考へますと、燃えさかる愛の焰は貴方への愛情は、どうしやうもないのです、私がこんなにも愛してゐると云ふことを判つてくれない貴方にもたれていることが、この湖に來て一人泣く程淋しいのです、そして私はいつも泣きながらあきらめやうとしましたが弱い私の心はそのあきらめをこばんでをりました。でも今日はきつぱりと、あきらめます。貴方からの贈りものだつたこの銀のロケット、常に肌身はなさず持つてをりましたが今、私は、靜寂の中に眠りつゞけるこの湖の中に投げてしまいました、鈍い水音をたて大きな波紋を殘したまゝ永久に、とけない貴方の謎の心を、私は捨てゝしまいました、こんな、はしたない私の仕業を御許し下さいませ、こんなにも苦惱する、私はすつかりあきらめて四邊のない虚空にコロガツテゐたいのです。

おや？もう夕邊の鐘があの教會堂から、この森の中まで響いて參ります。あゝ貴方はこの鐘の音を何んと御聞でせうか、私はもう相見る事のない貴方との淋しいお別れと思ひます。

ふいにこんな御手紙を書いてしまいました。

どうで御元氣で　さようなら

開放

投書を歡迎す 輿論批判結構 紙上匿名可

洋畫渇望

▼…私は映畫狂に入るであらうだがたゞ映畫をみればよいといふ人間とは異る、敗戰後の今日依然つまらない拙劣な映畫のみ見せられてゐる私が内鄕へいつてみるとどうか？〃ルパン登場〃を上映してゐるではないか

▼…聽けば〃キユーリー夫人〃〃カサブランカ〃〃ヴエルハムリンカーン〃等々も來てゐるとある、それなのに平市ではどうか？濱通りの大都市としてその上映プロは余りに寂しくはないであらうか？

▼…洋畫を上映する、せぬは一つ館主一人の意中にあるのではあるまいか？平市内の映畫館主よ映畫が文化面に及ぼす役割の大きなことを考へて貰へまいかそして新興稼ぎよりも、文化の向上に重點を置いてのプロ編成は願へまいか

▼…世界館も復活、民衆劇場も生れるとある、この際市民否地方民のために一館ぐらいは良心的なプロに編成をしてくれるやう切に祈る（一映畫狂）

映畫館へ

▼…平市内に世界館が復活すると共に民衆劇場が生れる、又いろ／＼議論の中心とはなつてゐるがオリオン座の建設計劃もあるとのこと、映畫ファンにとつては眞に嬉しい消息ではあるだが現在の映畫館のプロをみると余りに良心のないのに一驚する

▼…映畫にもつ使命は大衆を啓ばせ、慰めると共に一面には社會教育に大きな使命を果すものである、この點を頭に置いたならば余り無茶なプロ編成は出來ぬ筈である、一考を是非煩はしたい

▼…これと同時に大平市ともなるならばニユース專門の一映畫館位あつてもよいのではあるまいかと考へてゐる、從來の營利計算からみるならば採算上辛いか知れないが、やり方によつては決して辛くもあるまいと考へるがどうであらう、この點について御考へ願ひたいものである（SS生）

萬年筆大量入荷
岡萬年筆店
平三　電三九九

書畫骨董　古美術
貴金屬　寶石
時計　衣類其の他
高價買入れ
平市南町平舘西隣
中央會館

寫眞の御用は
新裝のスタヂオが皆樣を
お待ちして居ります
小名濱町本町
助川寫眞スタヂオ

保健告知板（阿康）
冬期の疾病豫防（感冒、肺炎、シモヤケ、ヒビ、神經痛）には
◈ビタミンA D
◈ビタミンC B1 B2、内服藥、注射藥
◈カルシウム劑
◈皮膚豫防藥
◈ヨード温泉素（いそだま）
殊に夏期ヒゼン、カイセン傳染病に感染せられた方は体質向上に御留意下さい
右家庭衛生資材の御用命は日本健民厚生協會指定
あこう藥局
平市田町銀座街
電話四十四番

時計新入荷
◈…掛時計
◈…置時計
◈…腕時計
眼鏡、時計、萬年筆　修理 販賣
ライター、喫煙用具
長い間御不自由をさせましたが漸く準備が整いましたから是非御來店下さい
平市驛前銀座通り
誠光堂時計店